

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第40週 > 国内初のウエストナイル熱(推定感染地域: 米国)の報告があった / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-6

< マイコプラズマ肺炎 >
マイコプラズマ肺炎の第40週の定点当たり報告数は、2005年第1週以降では最高値となった



病原体情報
P.7-9

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年 / A群コクサッキーウイルス16型とエンテロウイルス71型 2005年



速報
P.10-14

A群コクサッキーウイルス9型による無菌性髄膜炎の局地的流行 - 秋田県 / 2005年9月におけるAH3型インフルエンザウイルスの分離 - 三重県 / ウエストナイル熱患者の国内初報告事例について



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(40週)
P.16-22



40週のデータ
P.23-34



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

<第40週コメント> 10月13日集計分

全数報告の感染症

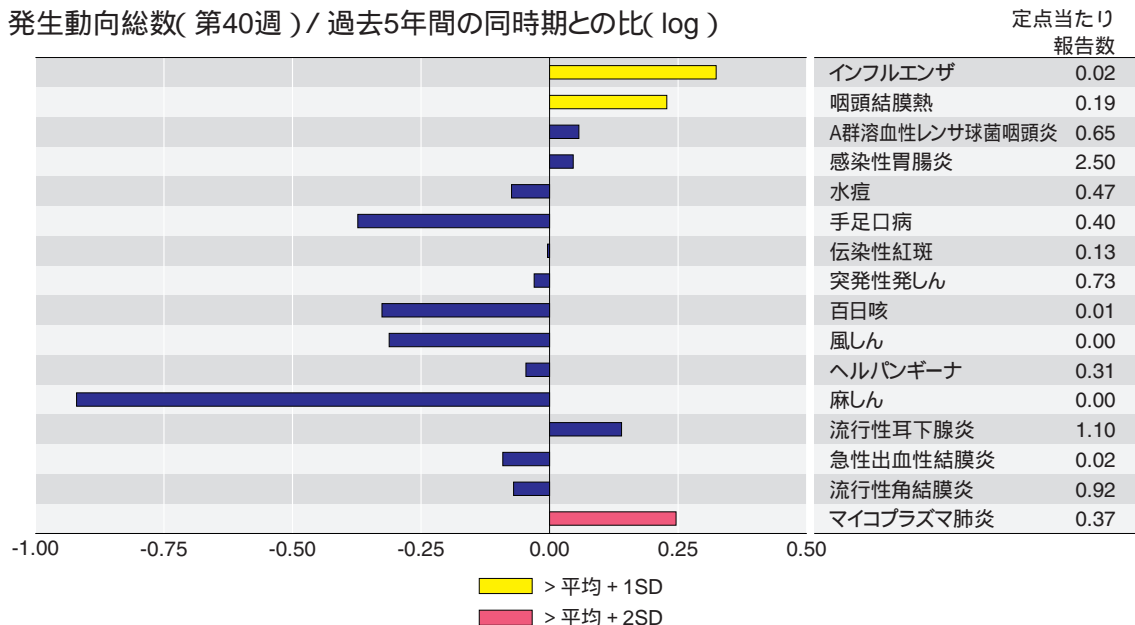
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
 - 2類感染症: コレラ 1例(推定感染地域: インド)
細菌性赤痢 13例(推定感染地域: 国内1例、中国3例、インド2例、トルコ2例、インドネシア1例、ベトナム1例、フィリピン1例、モンゴル1例、疑似症1例)
 - 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 107例(うち有症者76例)
報告の多い都道府県: 東京都(12例)、大阪府(10例)、愛知県(8例)、群馬県(7例)
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(53例)、O157 VT2(21例)、O26 VT1(15例)、O111 VT1・VT2(2例)、O157 VT1(2例)、O111 VT1(2例)、O103 VT1(1例)、その他(11例)
年齢: 10歳未満(42例)、10代(7例)、20代(19例)、30代(15例)、40代(3例)、50代(8例)、60代(1例)、70歳以上(12例)
 - 4類感染症: コクシジオイデス症 1例(推定感染地域: 米国アリゾナ州)
つつが虫病 1例(青森県)
デング熱 1例(推定感染地域: フィリピン)
マラリア 1例(熱帯熱__推定感染地域: ナイジェリア)
レジオネラ症 2例(50代1例、60代1例)
ウエストナイル熱 1例(推定感染地域: 米国)
A型肝炎 1例(推定感染地域: 不明)
レプトスピラ症 1例(推定感染地域: 国内)
 - 5類感染症: アメーバ赤痢 9例
推定感染地域: 国内7例、東南アジア1例、不明1例
推定感染経路: 経口2例、性的接触3例(異性間2例、同性間1例)、不明4例
ウイルス性肝炎 2例
〔ともにB型__推定感染経路: とともに性的接触(異性間)〕
クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性)
後天性免疫不全症候群 6例(無症候4例、AIDS 1例、その他1例)
推定感染経路: 性的接触6例(異性間3例、同性間3例)
推定感染地域: 国内4例、インドネシア1例、不明1例
梅毒 9例(早期顕症1期2例、早期顕症II期4例、晩期顕症1例、無症候2例)
破傷風 2例(ともに70代)
急性脳炎 2例(ともに単純ヘルペスウイルス(50代1例、70代1例))
- (補)他に、デング熱1例、ウイルス性肝炎1例、アメーバ赤痢1例、ジアルジア症1例の報告があったが削除予定。また、報告遅れとして、ライム病1例(推定感染地域: 米国)、急性脳炎2例(ペニシリン低感受性肺炎球菌1例(30代)、病原体不明(20代))の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第40週) / 過去5年間の同時期との比(log)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

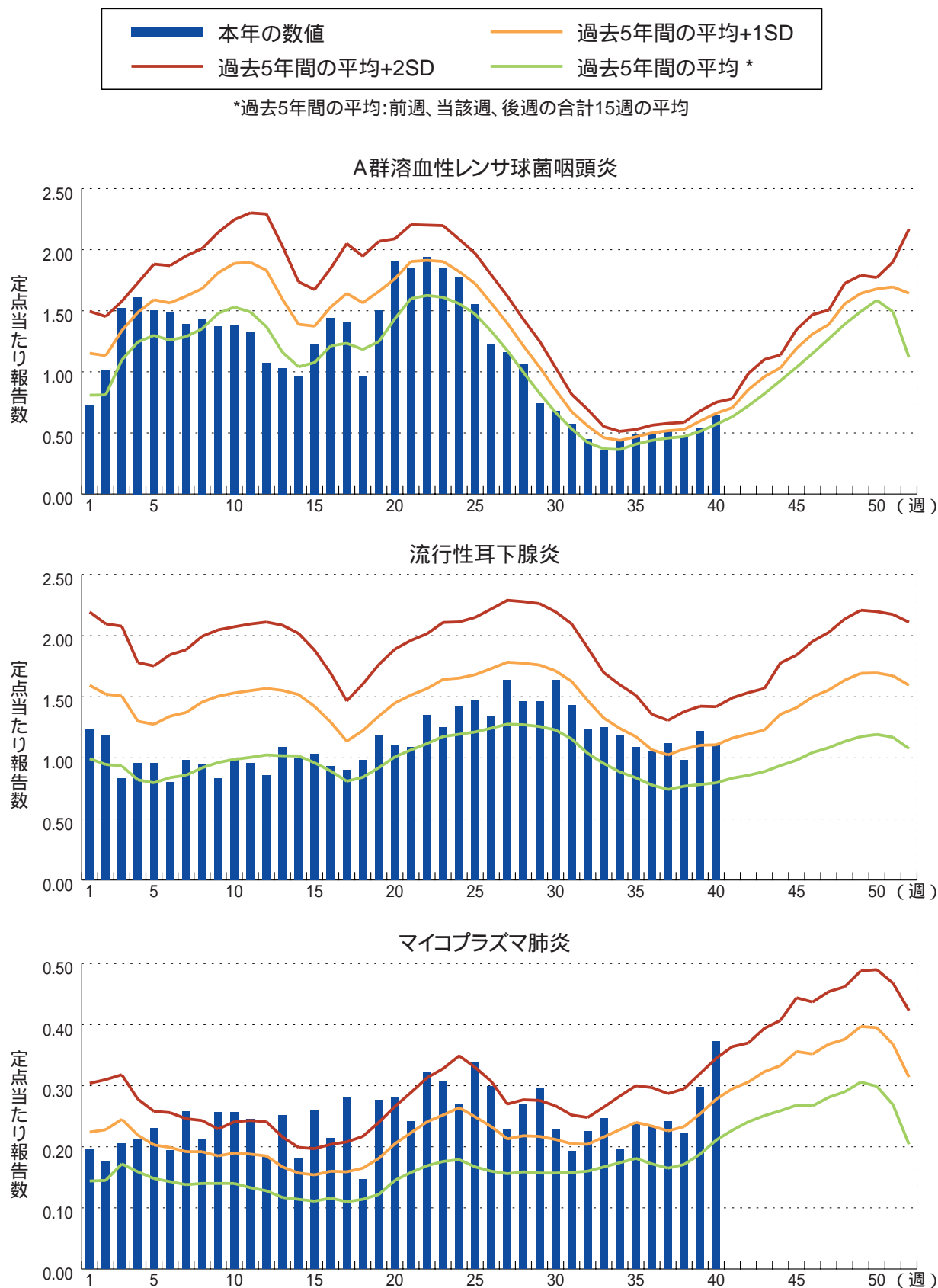
インフルエンザ : 定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い状態が続いている。都道府県別では沖縄県(1.19)、鹿児島県(0.05)、宮城県(0.04)、東京都(0.04)が多い。

小児科定点報告疾患 : 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続して減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福井県(1.41)、石川県(0.79)、高知県(0.58)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続して増加した。都道府県別では山形県(1.9)、北海道(1.3)、鳥取県(1.3)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では宮崎県(5.2)、大分県(5.1)、鳥取県(4.9)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では青森県(1.14)、宮崎県(1.08)、徳島県(0.91)が多い。手足口病の定点当たり報告数は3週連続して減少した。都道府県別では鳥取県(1.9)、群馬県(1.5)、愛媛県(1.5)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では徳島県(0.04)が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では青森県(0.05)、大阪府(0.02)、岡山県(0.02)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第28週以降、減少が続いている。都道府県別では宮崎県(2.2)、高知県(1.7)、香川県(1.6)が多い。麻しんの定点当たり報告数は微減した。都道府県別では宮城県(0.02)、新潟県(0.02)、岡山県(0.02)、鹿児島県(0.02)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(3.4)、石川県(2.9)、長野県(2.9)が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて37都道府県から224例の報告があり、2週連続して増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

基幹定点報告疾患 : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続して増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では宮城県(1.9)、福島県(1.9)、岡山県(1.8)、山口県(1.4)が多い。

(補) 百日咳に関する北海道からの報告は修正予定である。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2005年第1～40週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎はマイコプラズマ・ニューモニエ (*Mycoplasma pneumoniae*) を病原体とし、飛沫感染を主な感染経路とする呼吸器感染症である。マイコプラズマ肺炎の第40週の定点当たり報告数は2週間連続して増加し、0.37となったが、2005年第1週以降では最高値となり、また、過去6年間の同週との比較でも最も多かった(図1、図2)。都道府県別では宮城県(1.92)が最も多く、次いで福島県(1.86)、岡山県(1.80)、山口県(1.44)の順であった。

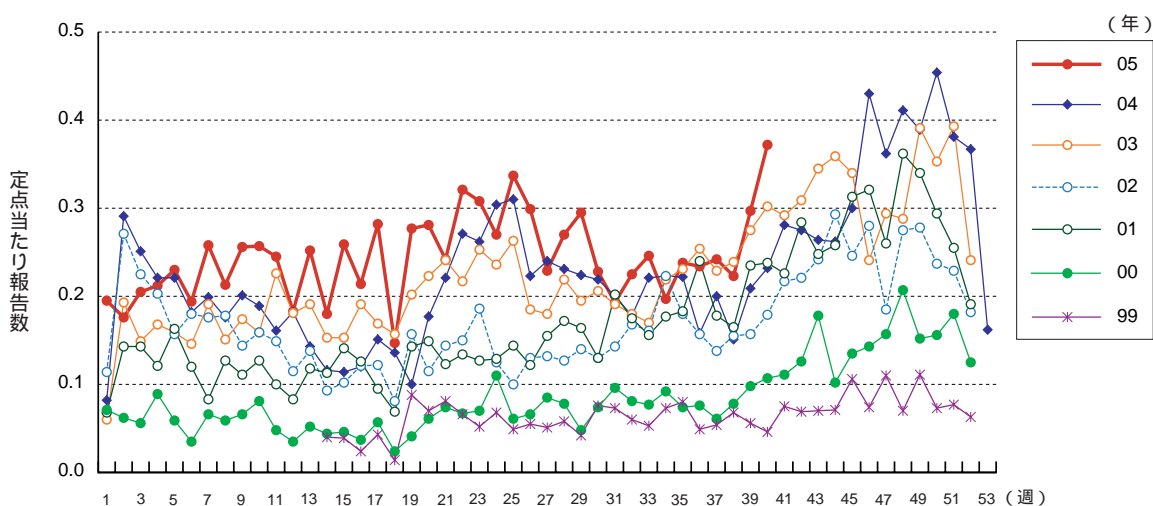


図1. マイコプラズマ肺炎の年別・週別発生状況(1999年4月～2005年第40週)

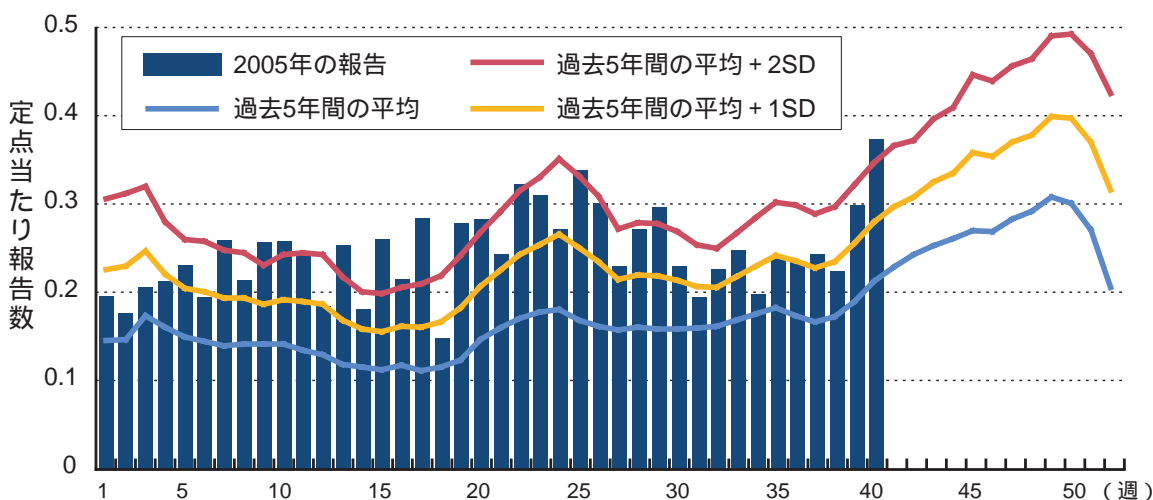


図2. 2005年におけるマイコプラズマ肺炎の過去5年間との週別比較

2005年の値を棒グラフで、過去5年間の平均(前週、当該週、後週の合計15週の平均)およびその標準偏差(+1SD、+2SD)を折れ線グラフで示した。

2000年以降のマイコプラズマ肺炎の発生報告を年齢別にみると、2002年以降では4歳以下が最も多く、次いで5～9歳、10～14歳の順となっており、毎年14歳以下の報告数が全体の80%以上を占めている(図3)。また、4歳以下の報告数の割合が年々増加する傾向にあるが、2005年第40週までの累積報告数でも、この傾向は継続している(図4)。

今後冬季に向かうにあたり、マイコプラズマ肺炎の発生はさらに増加することが予想されるため、発生動向にはより注意深い観察が必要である。

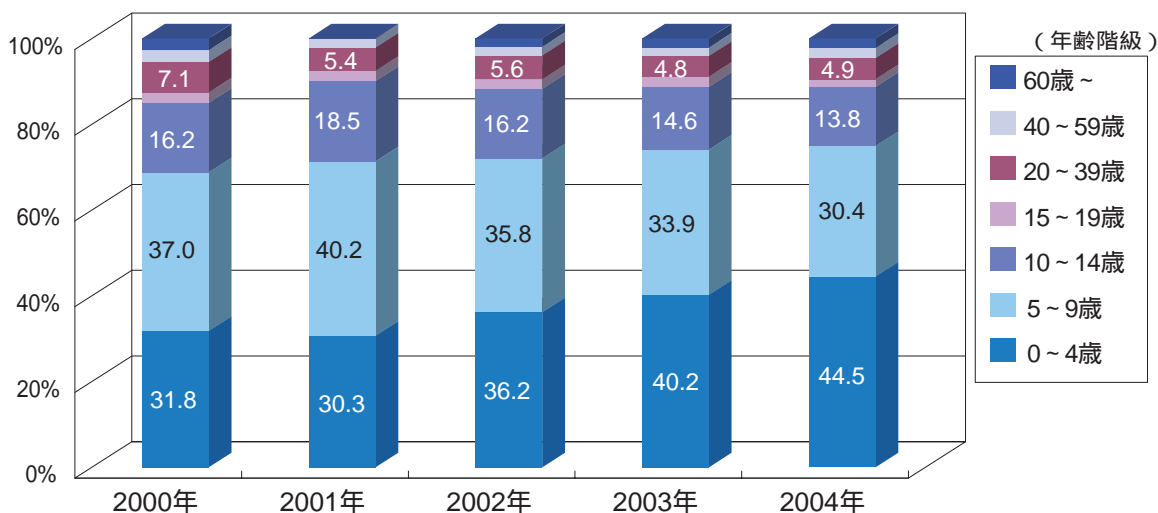


図3. マイコプラズマ肺炎報告症例の年齢別割合(2000～2004年)

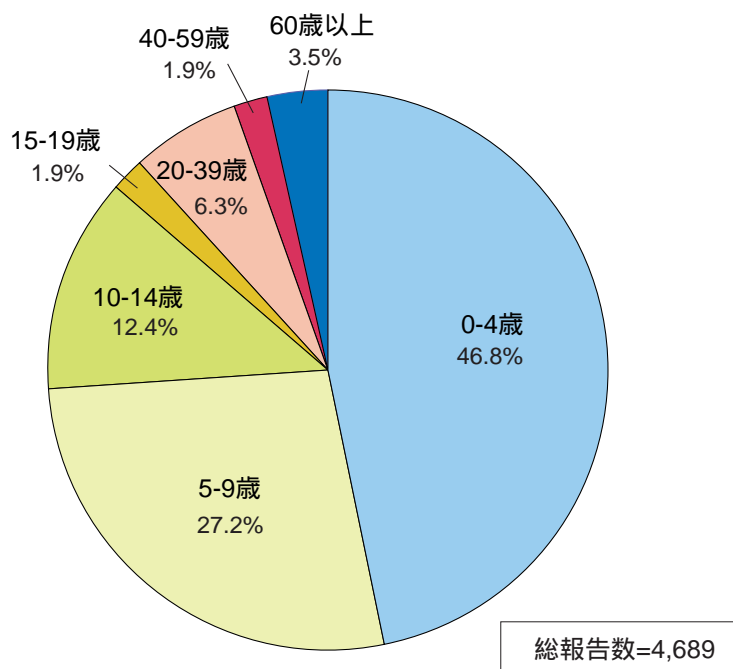


図4. マイコプラズマ肺炎報告症例の年齢別割合(2005年第1～40週)



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

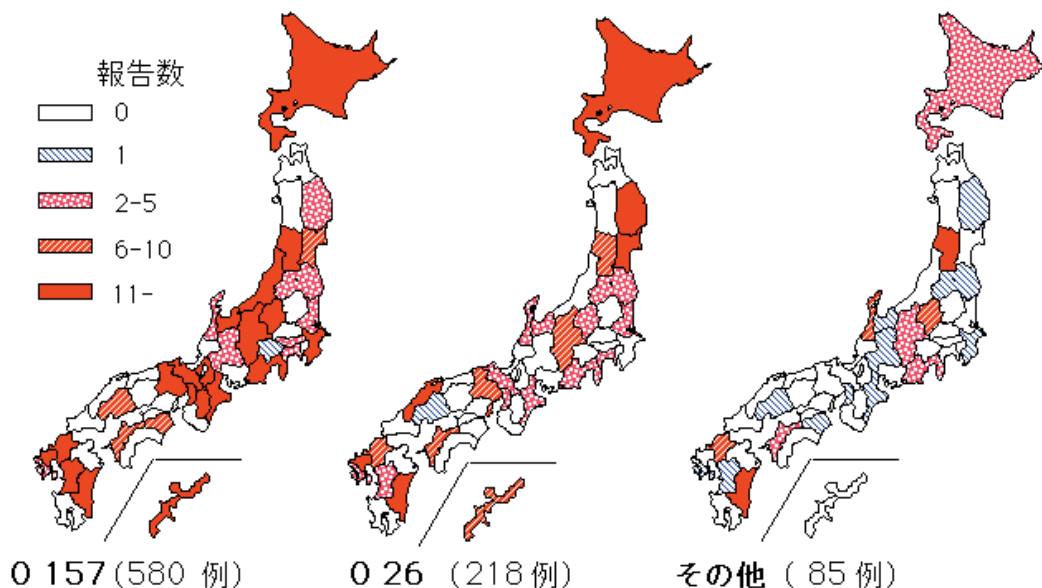
(2005年10月14日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年

2005年の検出総数は883件で、O157が580件、O26が218件、その他の血清型が85件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌検出報告状況、2005年第1～第40週

(病原微生物検出情報: 2005年10月14日現在報告数)



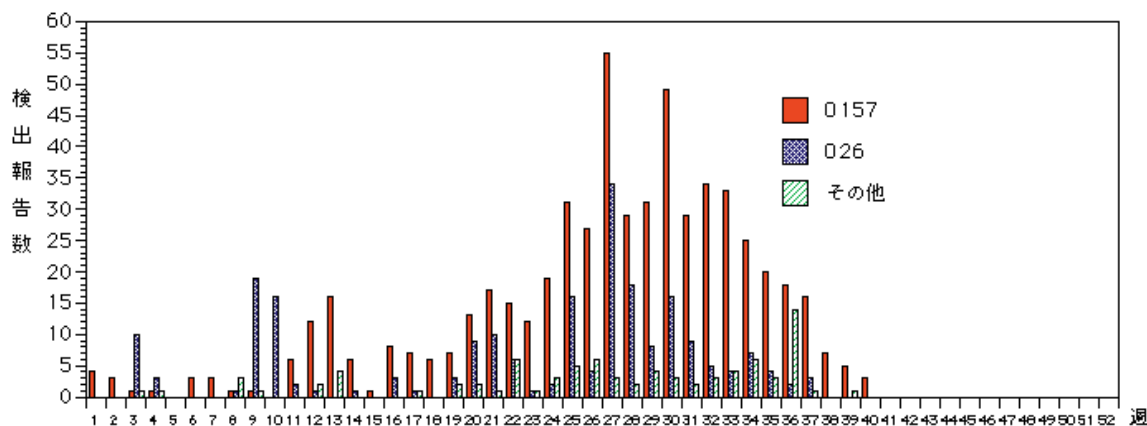
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2005年

(病原微生物検出情報: 2005年10月14日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

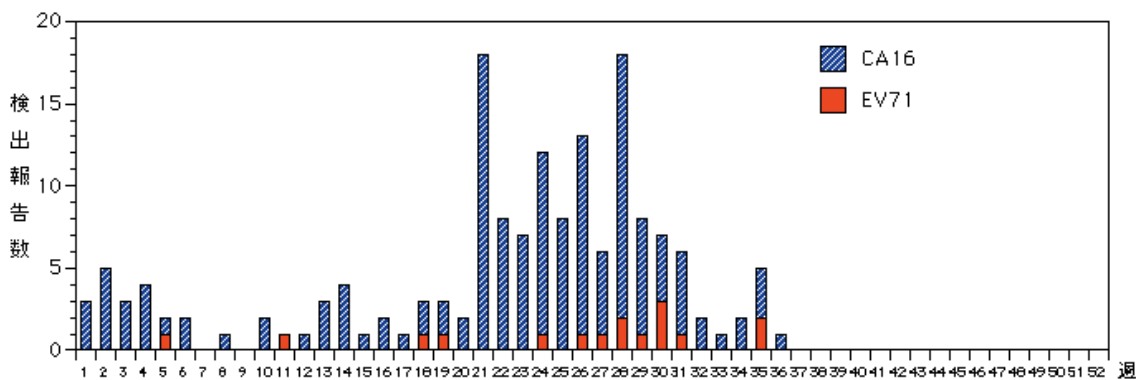
A群コクサッキーウイルス16型とエンテロウイルス71型 2005年

A群コクサッキーウイルス16型(CA16)は第21週から急増し、第36週までに20都府県から149件の検出が報告されている。このうち、135件は手足口病患者、4件はヘルパンギーナ患者から検出されている。

エンテロウイルス71型(EV71)の検出は少なく、5都道府県から16件が報告されている。このうち、11件は手足口病患者、1件は無菌性髄膜炎患者、1件はヘルパンギーナ患者から検出されている。

週別エンテロウイルス71型&コクサッキーA16型分離報告数、2005年

(病原微生物検出情報：2005年10月14日現在報告数)

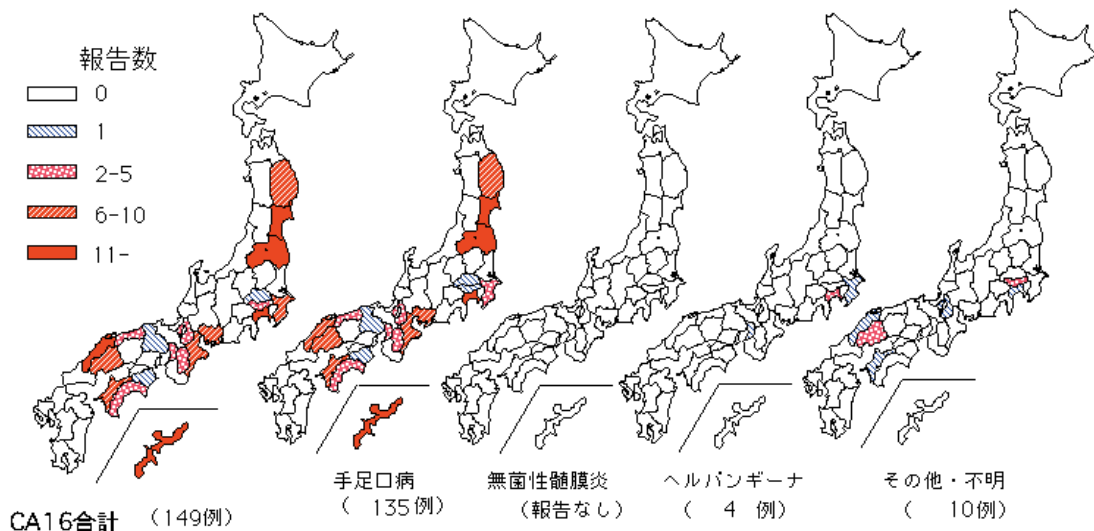


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別診断名別CA16分離報告状況, 2005年 (病原微生物検出情報: 2005年10月14日現在報告数)

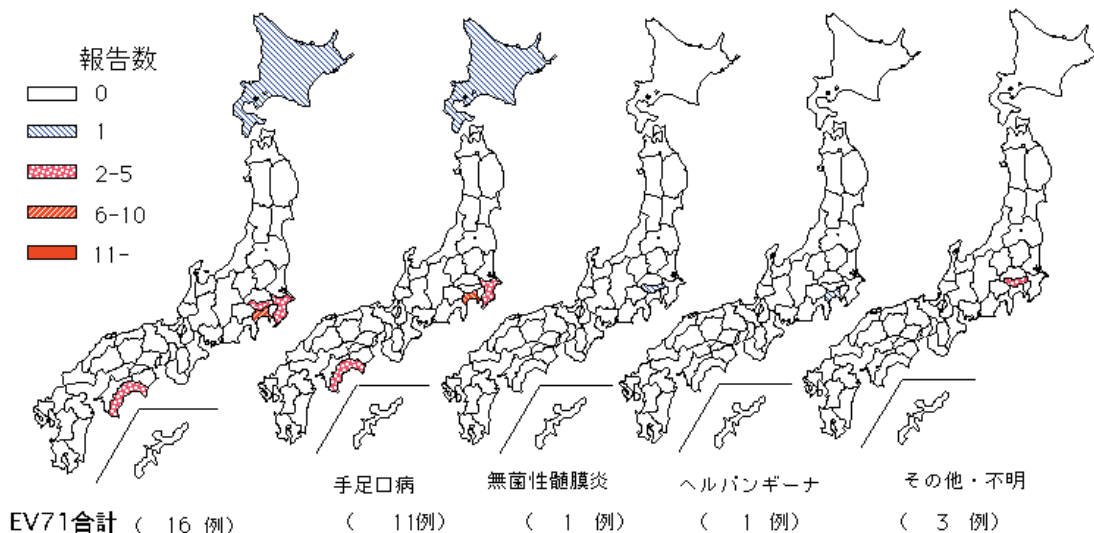


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別診断名別EV71分離報告状況, 2005年 (病原微生物検出情報: 2005年10月14日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



A群コクサッキーウイルス9型による無菌性髄膜炎の局地的流行 - 秋田県

2005年第26週から県北部の一地域(山間部)で発疹症の流行があり、患者検体よりA群コクサッキーウイルス9型(CA9)が分離された。同地域では第28～35週に無菌性髄膜炎が急増したが、そのときに検出された病原体もCA9であった。最初の流行は1つの保育園から始まったと考えられるが、範囲が小学生にまで広がり、年齢では0～11歳に感染が確認された。第26～35週の期間に同地域の定点観測病院から採取して、HEA1細胞株(ヒト胎児由来)によるウイルス分離と中和試験を行った検体は、咽頭ぬぐい液24検体、糞便41検体であるが、全部で26株のCA9が分離された。臨床診断別では無菌性髄膜炎と診断された検体からの分離率が最も高く、16検体から12株が分離された。他の疾患では上気道炎が6検体中4株(以下4/6と表記)、発疹症が4/7、ヘルパンギーナが2/5、感染性胃腸炎が4/24であった。この成績から、CA9が様々な疾患を引き起こしていることが分かる。また、感染症発生動向調査による同地域での無菌性髄膜炎の患者報告数とCA9の分離株数を比較すると、両者の動向は重なっていた。CA9以外ではCA6が7株(第26週1株、第28週2株、第31週2株、第32週1株、第34週1株)分離されたが、これは今シーズンに全県的に流行している病原体である。

当所では一本鎖高次構造多型解析(SSCP解析)を用いることで、エンテロウイルス全般の同定作業の効率化を図っているが、今回のケースでは26株のCA9は3種類のSSCPパターンに分けられた。これは、代表株3株を同定すれば26株を同定したのと同じ効果が見込めるため、同定効率は26/3で、8.7倍になるものと計算できる。SSCPパターンの内訳を見ると、26株中24株までが同一パターンであったため、実質的には20倍以上の効率化に相当している。

今回のケースは山間部の1地域における局地的な流行と考えられるが、流行はその後も遷延しており、9月中旬からは、隣接する定点観測地域の検体からもCA9が分離されるようになったため、動向を注視しているところである。

秋田県衛生科学研究所

斎藤博之 石塚志津子 佐藤寛子 原田誠三郎 八幡裕一郎 佐藤智子

笹嶋 肇 鈴木紀行

北秋中央病院・小児科

野口博生

(IASR 2005年11月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

2005年9月におけるAH3型インフルエンザウイルスの分離 - 三重県

2005年9月9日と12日に咳、発熱等の呼吸器症状を呈し、鈴鹿保健所管内の医院を受診した中学校女子生徒2名の咽頭ぬぐい液からAH3型インフルエンザウイルスを分離したので、ここに報告する。

1. 患者の概要

三重県鈴鹿市在住の患者1(13歳、女子中学生)は、9月8日から39.4 の発熱を伴う上気道炎、関節痛を発症したため、9月9日同市内の医院を受診した。また、患者2(14歳、女子中学生)も9月10日に39.2 の発熱を伴う上気道炎を発症し、同医院を受診した。医院では咽頭ぬぐい液を採取し、インフルエンザ迅速診断キットを用いて検査したところ、A型インフルエンザ陽性となった。2人の患者は同一中学校の2年生である。この2人の属するクラスおよび学校では、同一所見を呈した患者の発生は明確ではない。

2. 患者からのウイルス検索

検体からRNAを抽出し、AH1、AH3、AH5に特異的なプライマーを用いてRT-PCRを実施したところ、AH3プライマーで特異的なPCR産物を確認した。さらに同一検体をMDCK細胞に接種したところ、両検体ともに初代でCPEを認めた。この培養上清について0.5%ニワトリ血球を用いて凝集活性を測定したところ、凝集が認められなかったが、0.75%モルモット血球では4HAの凝集が認められた。さらにMDCK細胞で継代し、0.75%モルモット血球で調べたところ、2代目で患者1は64HA、患者2は128HAの凝集が確認された。そこで、国立感染症研究所から配布されたインフルエンザ検査キットを用いてHIテストを実施した。

その結果、患者1および2から分離されたウイルスは抗A/Moscow/13/98(ホモ価1,280)、抗A/New Caledonia/20/99(同320)に対してはHI価10未満であったが、抗A/Panama/2007/99(同1,280)はHI価10、抗A/Kumamoto(熊本)102/2002(同640)はHI価320、抗A/Wyoming/03/2003(同1,280)に対してはHI価1,280であった。参考までに実施した抗B/Brisbane/32/2002(同640)、抗B/Johannesburg/5/99(同1,280)に対しては、すべて10未満であった。さらに、培養上清からRNAを抽出して、上記と同様のプライマーとNA亜型プライマー(NA1とNA2)を用いてRT-PCRを実施したところ、AH3とNA2に特異的なPCR産物を確認した。以上の結果から、今回分離されたウイルスはA/H3N2型インフルエンザウイルスと同定された。分離されたウイルスの抗原性は、A/Wyoming/03/2003(H3N2)に類似と考えられる。

3. 疫学的考察

疫学情報としては、患者1と2は本人・家族・親戚等に渡航歴はなく、昨シーズンのインフルエンザワクチン接種歴もない。また、同一中学校の生徒ではあったが、クラスおよびクラブ活動は異なり、感染ルートは明らかでない。その後、この中学校および同地域で流行が拡大しているとする情報は得られていない。

夏季に沖縄県と奈良県でAH3型インフルエンザの流行が報告されていることから(IASR 26: 243-244 & 244-245, 2005参照)、インフルエンザ疾患の動向把握および新型インフルエンザ

に備えるべく、冬季だけではなく夏季を含めた通年におけるインフルエンザの動向について、積極的調査と監視は必要と思われる。また、今後2005/06シーズンの流行ピーク時に分離されるAH3型と、今回分離されたウイルスの抗原性の相同に関心が持たれる。

三重県科学技術振興センター・保健環境研究部

矢野拓弥 中野陽子 山内昭則 杉山 明 中山 治

駒田医院

駒田幹彦

(IASR 2005年11月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

ウエストナイル熱患者の国内初報告事例について

2005年10月3日に川崎市立川崎病院(川崎保健所管内)から届出のあった、ウエストナイル熱患者の発生事例について、その概要を報告する。

【患者概要】

患者は30歳代・男性で、8月24日に出国し、8月28日から9月4日まで米国(ロサンゼルス)に滞在後、9月5日に帰国した。帰国前夜から倦怠感を呈し、9月5日から発疹、頭痛、発熱(38.3)、腰痛の症状を呈したため近医を受診したが、症状が改善しなかったため、9月10日に川崎市立川崎病院を受診した。その後、患者は回復している。

【川崎市立川崎病院での検査・対応等】

初診時、髄膜脳炎を疑って髄液検査を実施したが、細胞数は正常値であった。頭部CT検査でも特に異常所見はなかった。また、血液検査結果では、血小板数の減少と白血球数の減少を認めた。9月12日の再診時には症状は消失していたが、ウエストナイル熱を疑い、日本脳炎抗体価を測定したところ、1,280倍に上昇していた。日本脳炎の予防接種は小児期以降受けていないことから、ウエストナイルウイルスに感染した可能性を疑った。そこで、9月20日に採血を行い、初診時に採血した血液と併せて国立感染症研究所へ送付し、ペア血清検査等確定診断に要する検査を依頼した。

本事例では、主治医から患者に対して、ヒトからヒトへの感染の危険性がないこと及び各種検査の必要性等、ウエストナイルウイルスについての十分な説明が行われ、患者の同意と協力が得られた。

< 血液検査結果詳細 >

	症 状	血小板数	白血球数
初診時(9月10日)	発疹、頭痛、発熱(37.9)	$7.2 \times 10^4 / \mu\text{l}$	2,190/ μl
再診時(9月12日)	なし	$7.4 \times 10^4 / \mu\text{l}$	8,710/ μl

【国立感染症研究所での検査】

9月23日に実施されたウエストナイルウイルスIgM抗体検査では、9月10日に採取した血清で弱陽性、9月20日に採取した血清で陽性であった。さらに両血清をペア血清とした中和試験では、4倍以上の上昇が認められ、10月3日に検査結果は陽性と確定した。なお、RT-PCR法による遺伝子検査は、9月10日の血清について行ったが陰性であった。

【行動調査】

患者は、通常の潜伏期間である発症前2～6日の間、米国(ロサンゼルス)に滞在していた。滞在中は主に屋内活動が主体であったが、毎日、朝及び夕刻等にホテルの中庭に出ており、その際何度か蚊に刺されていた。

同行者については、全員健康であるとの情報は得たが、それ以上の調査協力は現在のところ得られていない。

【川崎市における蚊のサーベイランス実施状況】

川崎市では、平成14年5月から市内8定点において週1回蚊を捕集し、捕集された蚊を検体としてウエストナイルウイルス検査を実施している。更に平成17年度からは、市内4箇所の公園でも蚊を捕集し、ウエストナイルウイルス検査を実施している。

平成17年度(4月～9月)においては1,217匹の蚊を捕集し、ウエストナイルウイルス検査を実施したが、現在のところウエストナイルウイルスは分離されていない。十分な蚊のサーベイランスを実施していたことで、住民不安はなかった。

【考察】

本患者は米国(ロサンゼルス)において蚊に刺されており、潜伏期間及び米国、特にカリフォルニア州での今シーズンの流行状況から考えると、米国(ロサンゼルス)において蚊に刺されたことでウエストナイルウイルスに感染したと考えられる。

また、患者は自分の症状等について、ウエストナイル熱等のウイルス性感染症の疑いを持っており、診療に協力的であったことが診断の一助となったと考えられる。

ウエストナイルウイルスは鳥類の体内で増幅し、蚊を介して感染が拡大するため、航空機等を介した感染蚊の侵入や感染渡り鳥の侵入が危惧されている。渡航者への一層の注意喚起を行うと共に、蚊のウイルス検査、死亡鳥類調査等、国内でのサーベイランスを継続することが重要と考えられる。

川崎市健康福祉局保健医療部疾病対策課

丸山 絢 岩瀬耕一 小林和仁 大塚吾郎 坂元 昇(部長)

川崎区役所保健福祉センター衛生課

浅井威一郎 妙摩 博 丸田茂貴 藤生道子(所長)

川崎市立川崎病院内科

小泉加奈子 中島由紀子 小井戸則彦 一條眞琴 秋月哲史

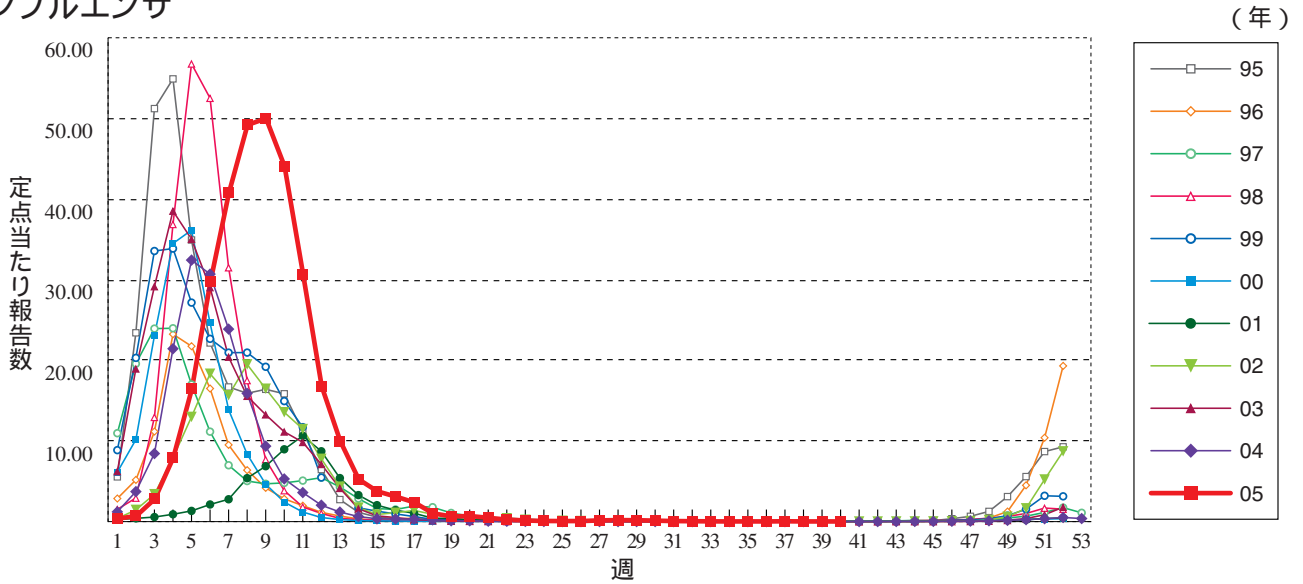


感染症の話

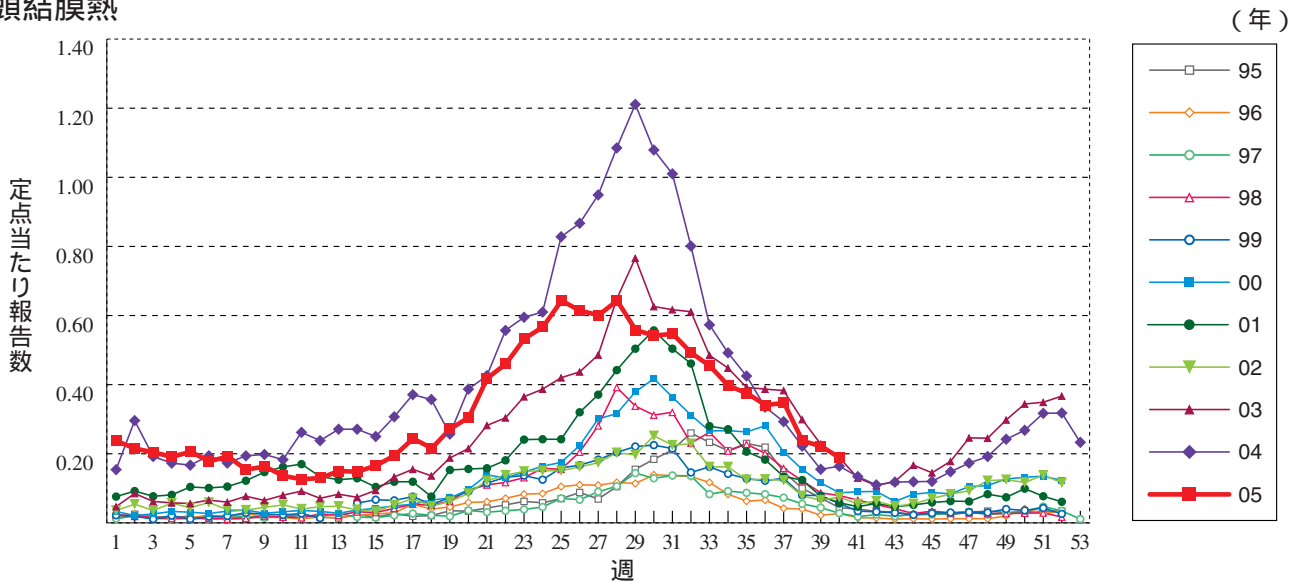
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(40週)

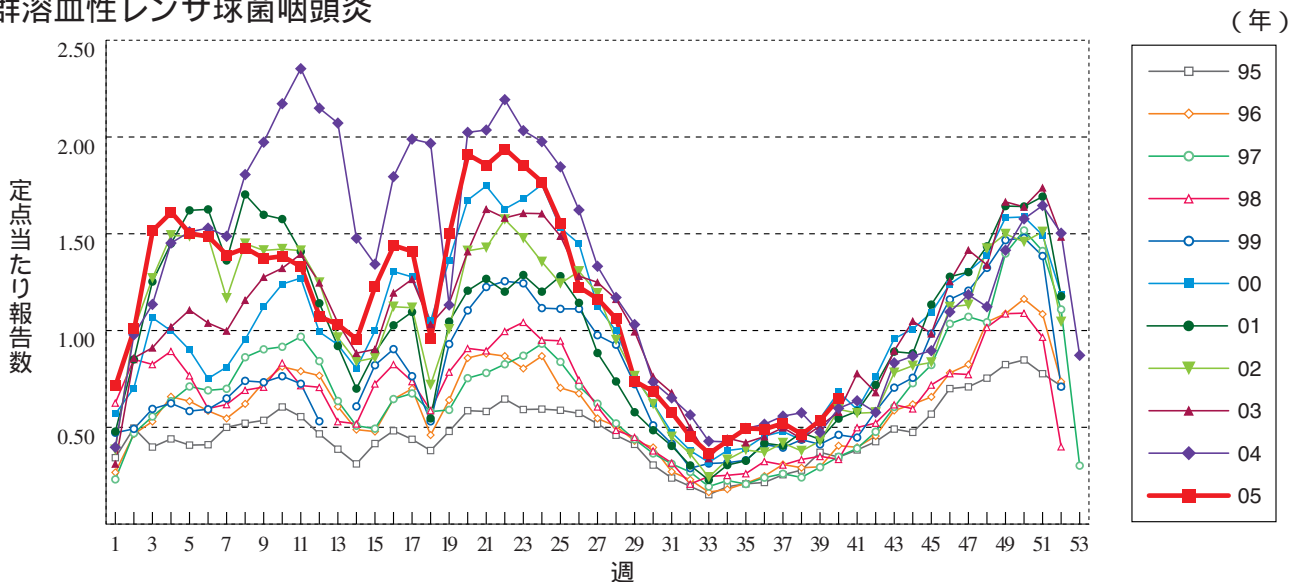
インフルエンザ



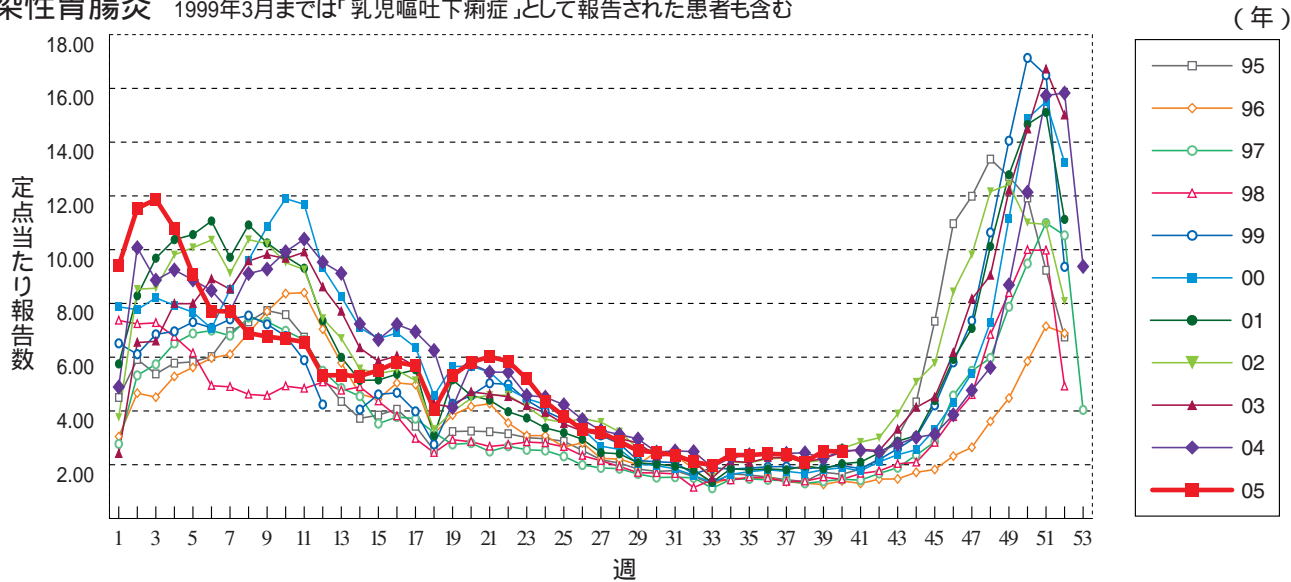
咽頭結膜熱



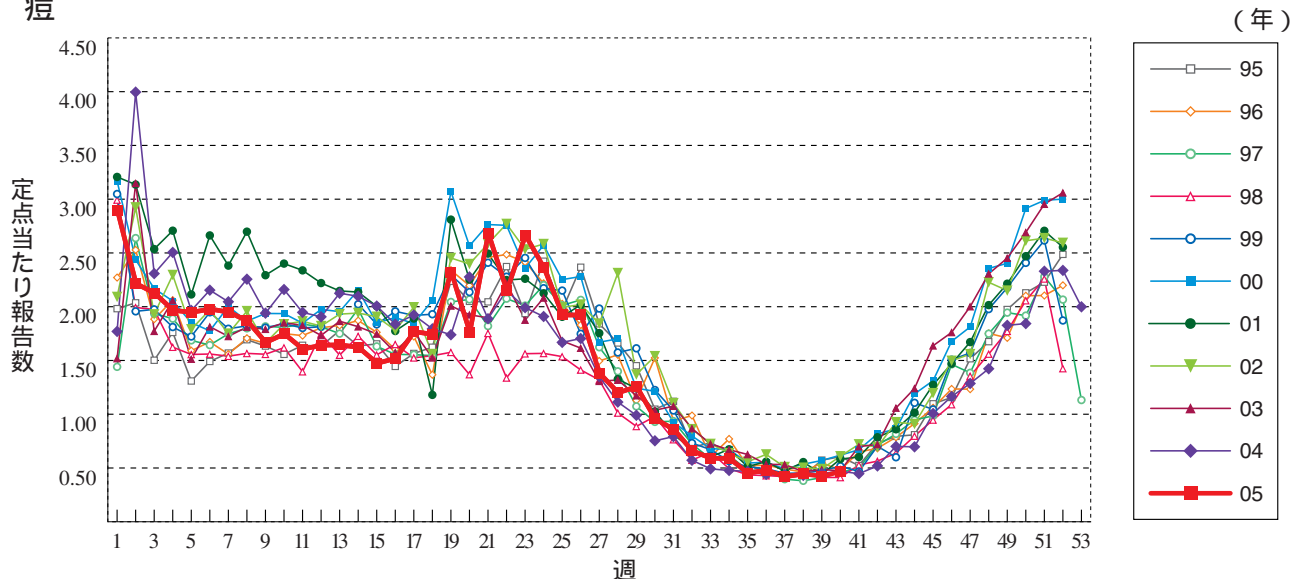
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



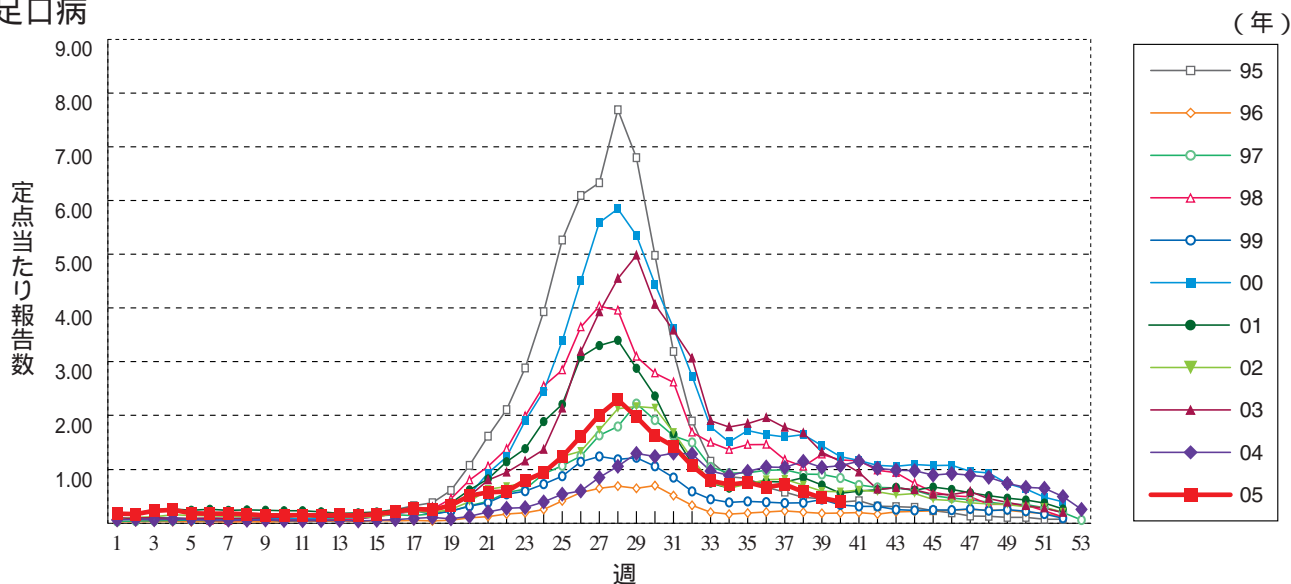
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



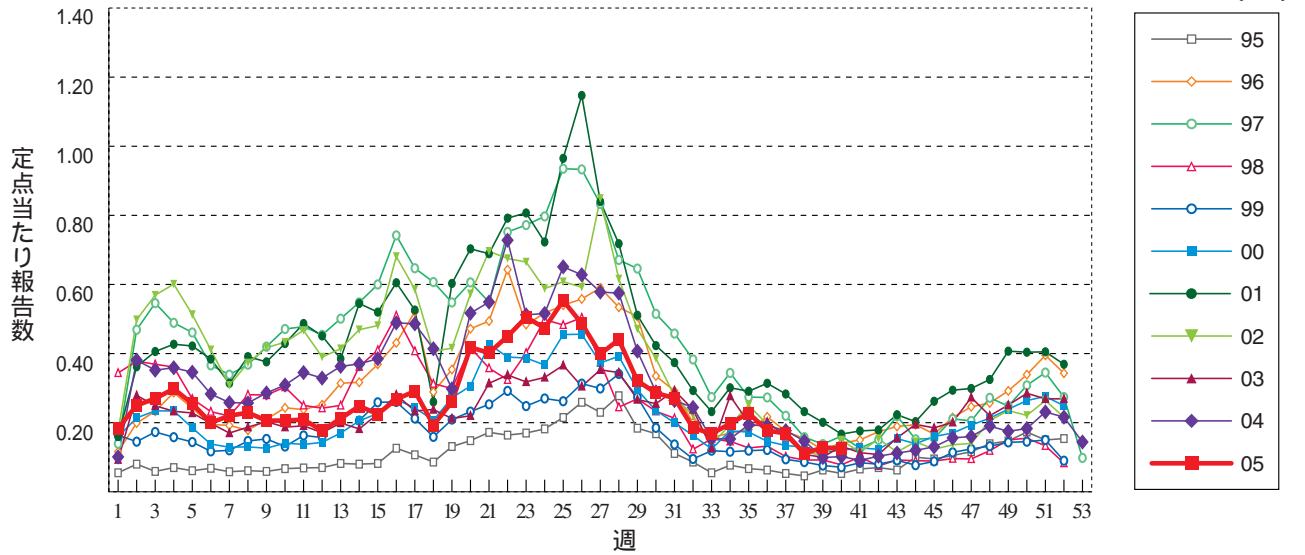
水痘



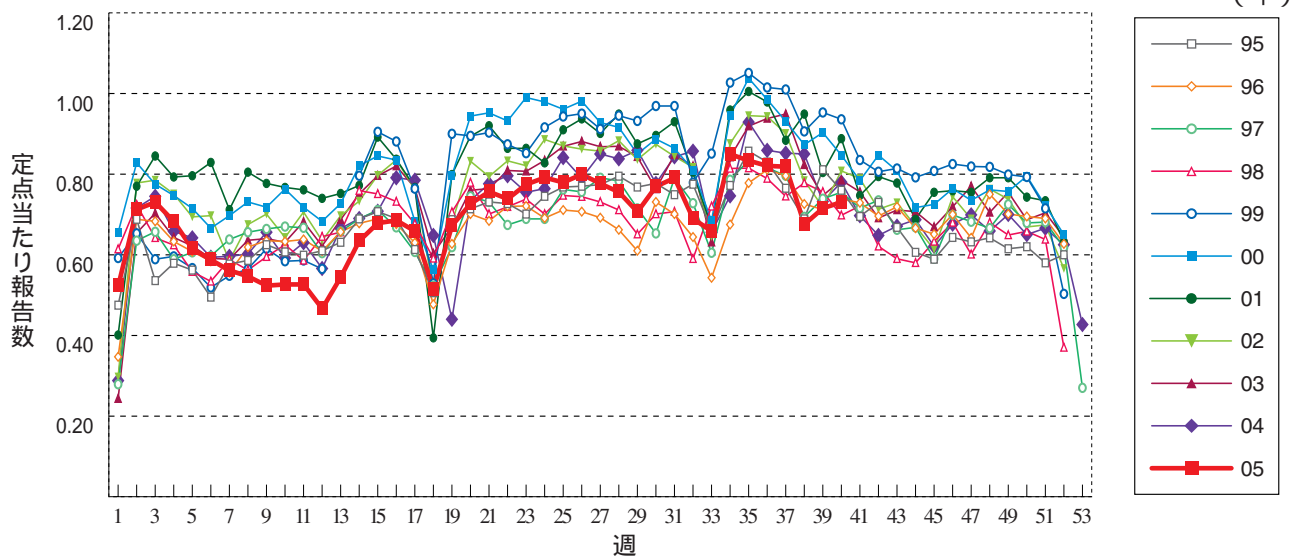
手足口病



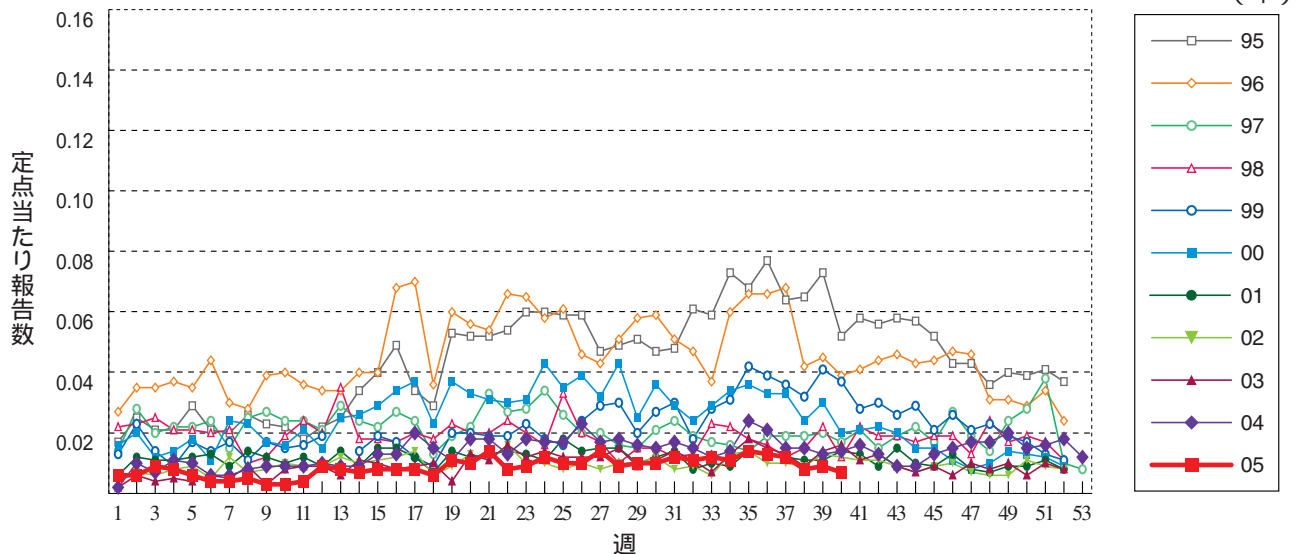
伝染性紅斑



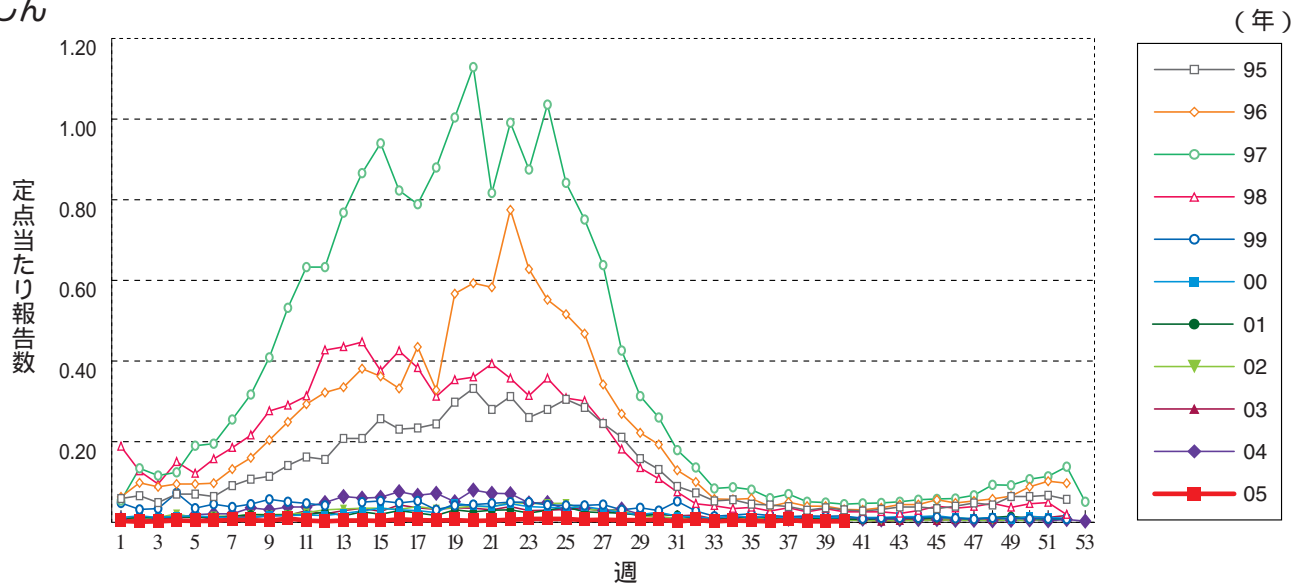
突発性発しん



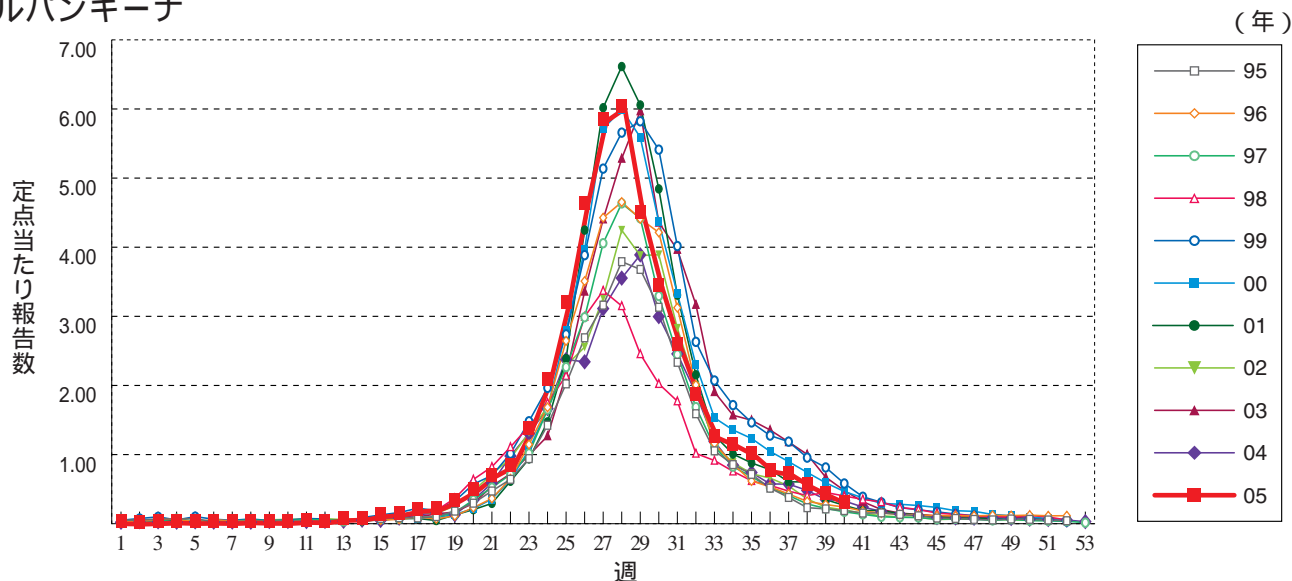
百日咳



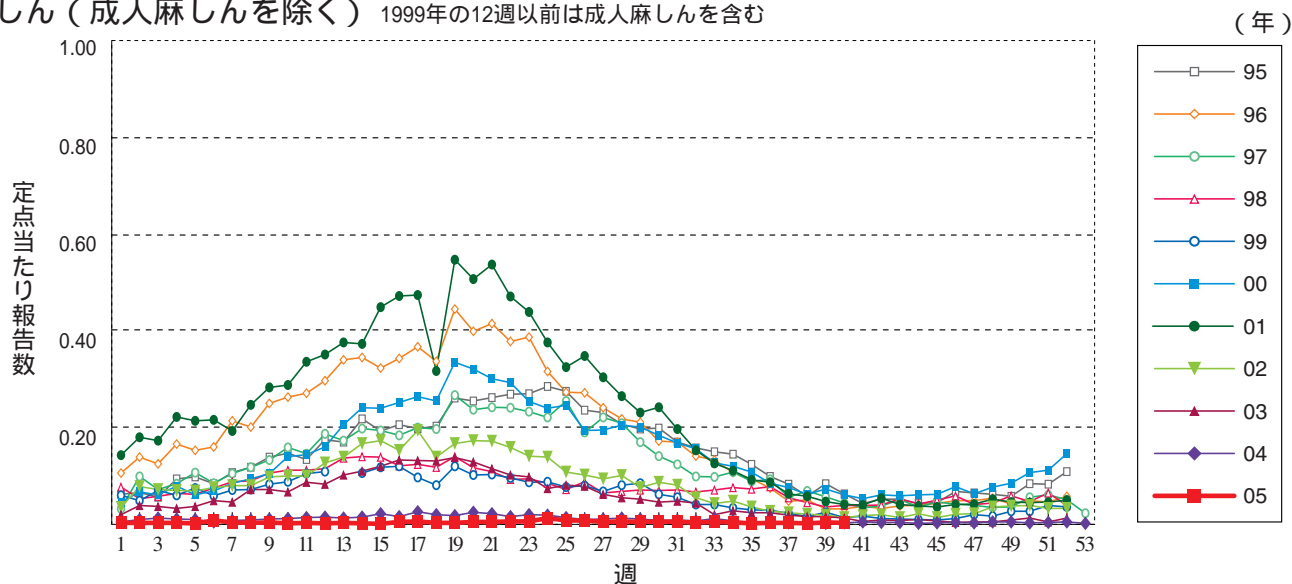
風しん



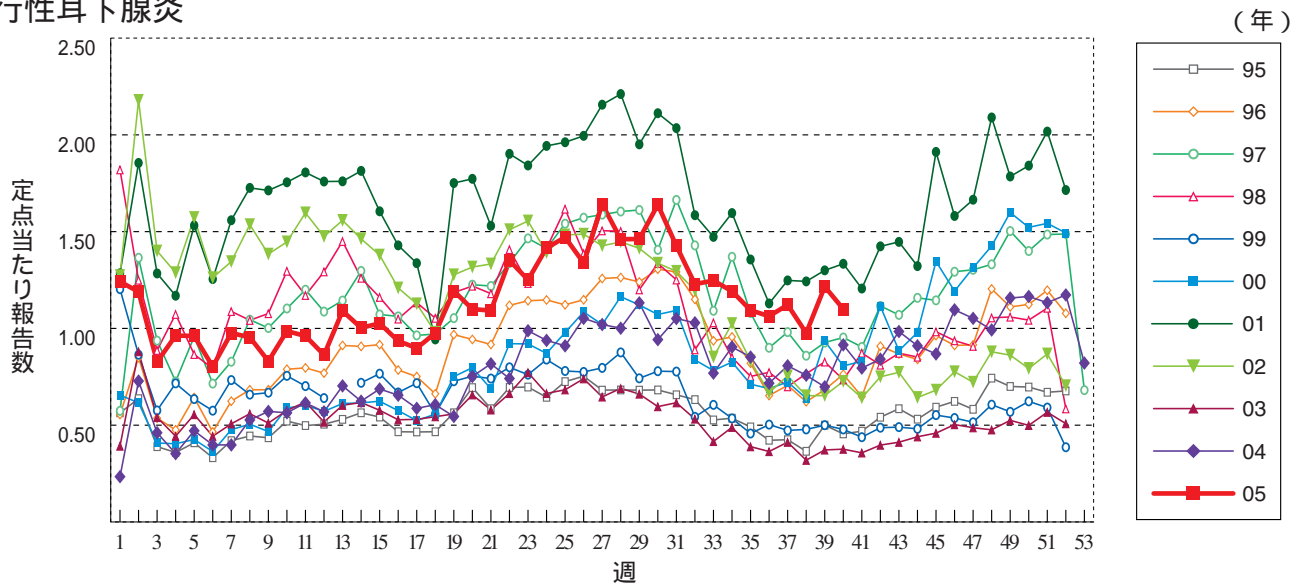
ヘルパンギーナ



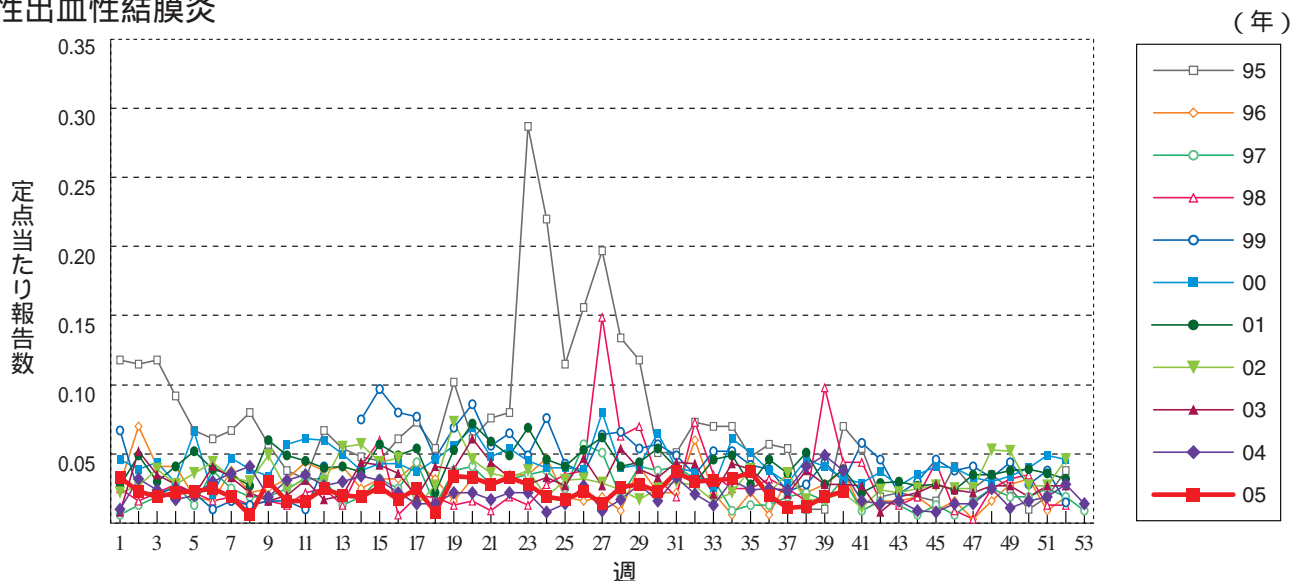
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



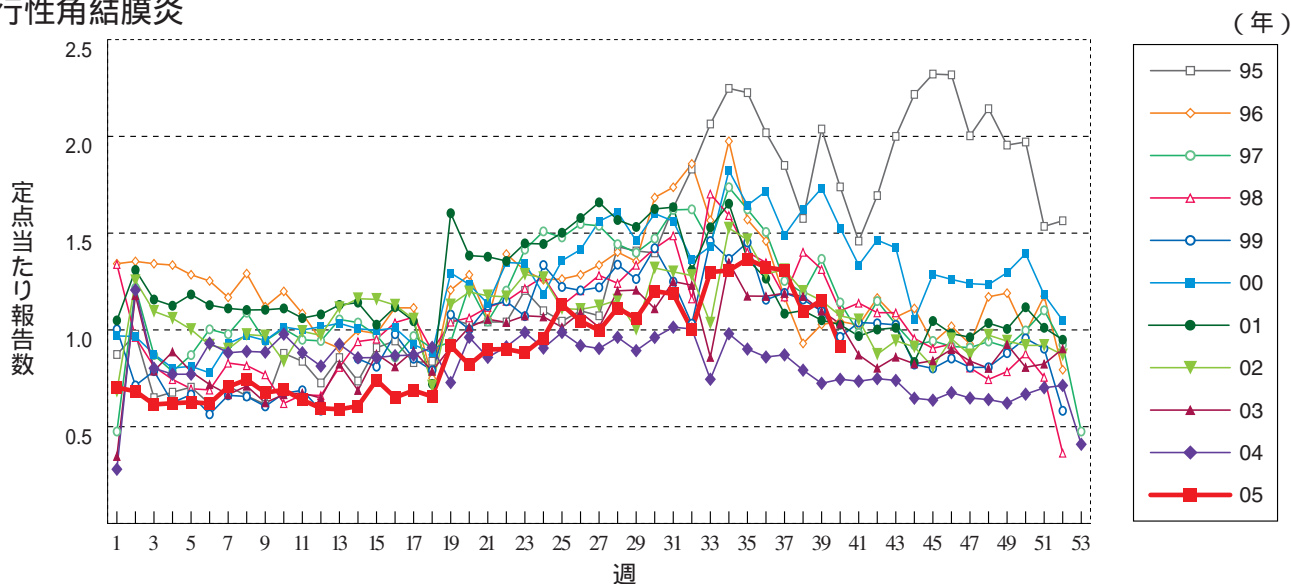
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

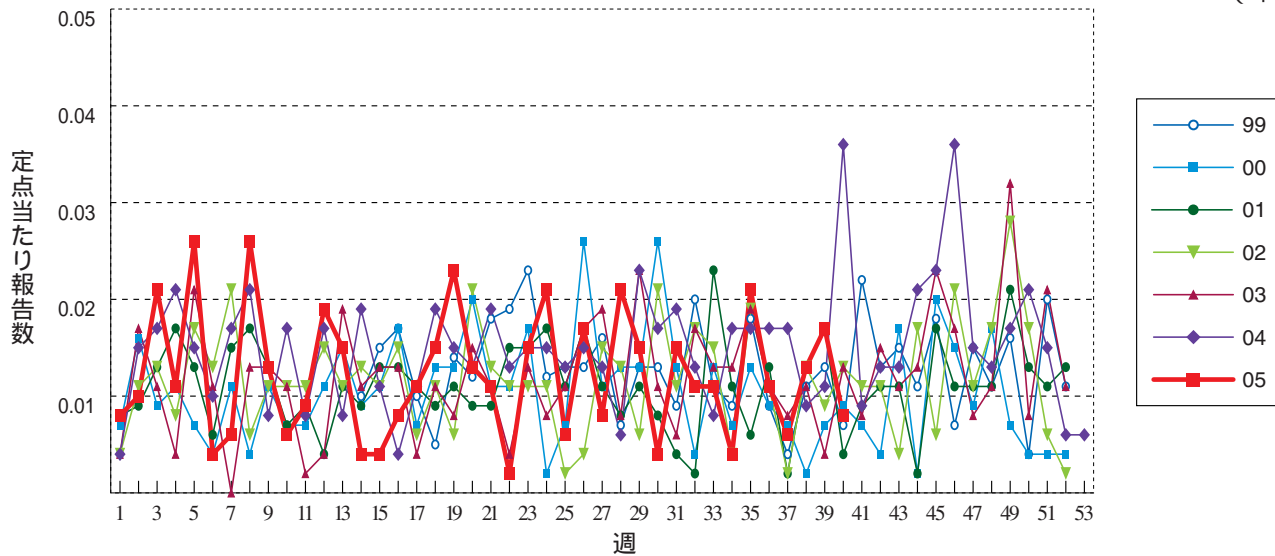


流行性角結膜炎



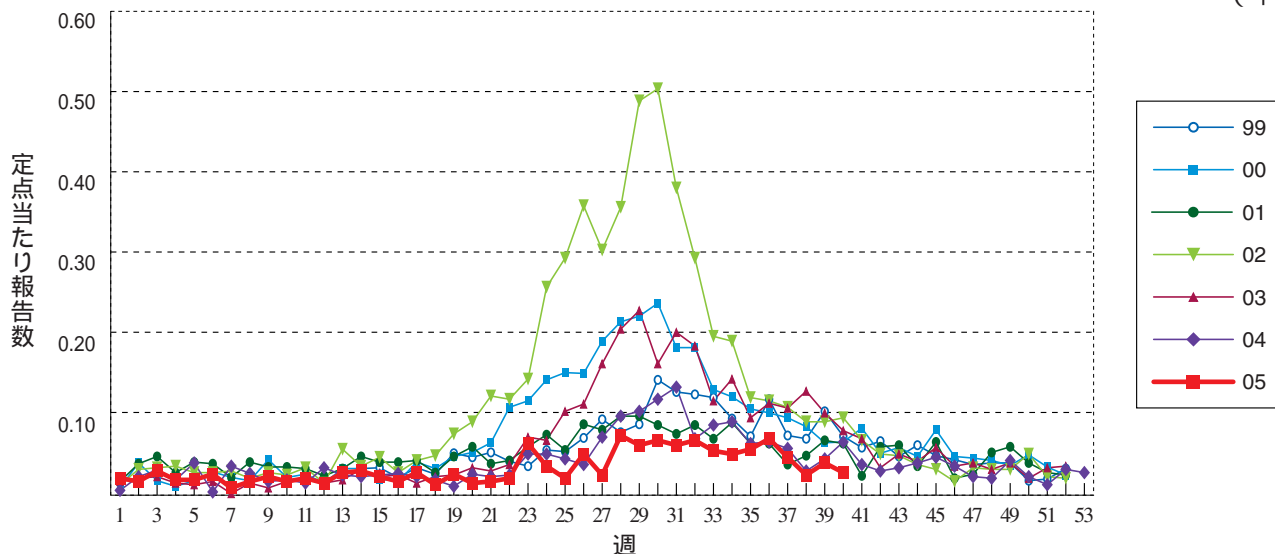
細菌性髄膜炎

(年)



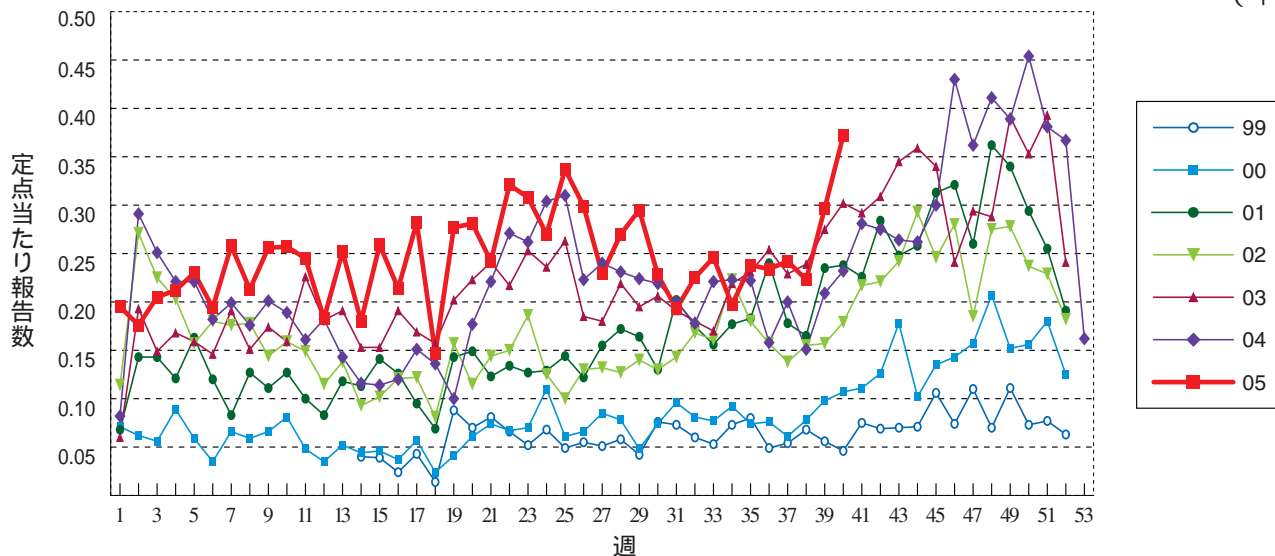
無菌性髄膜炎

(年)



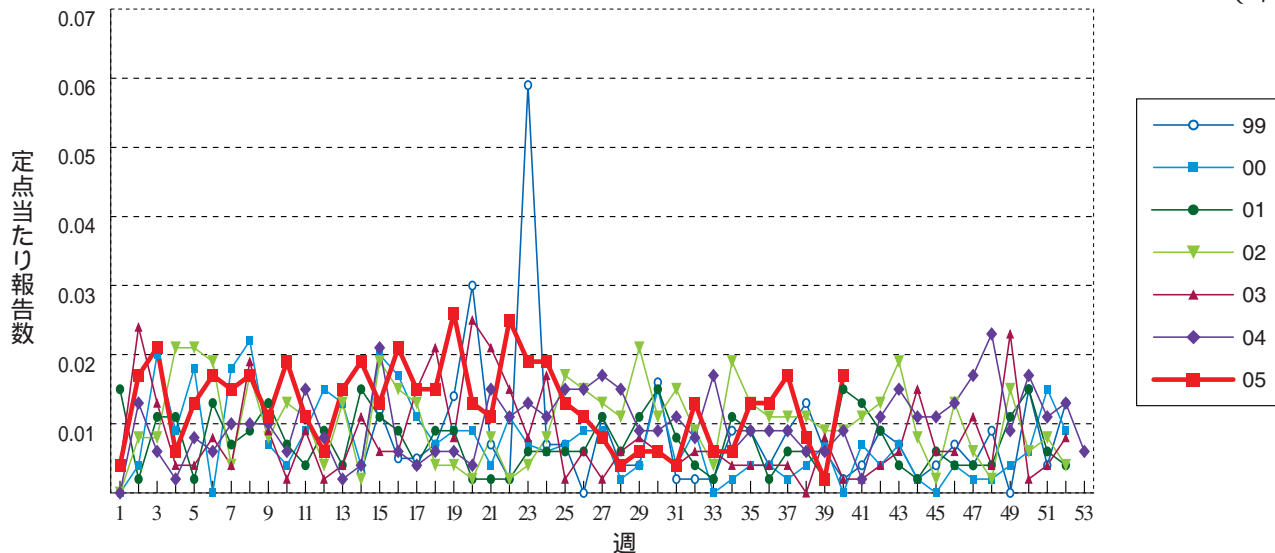
マイコプラズマ肺炎

(年)



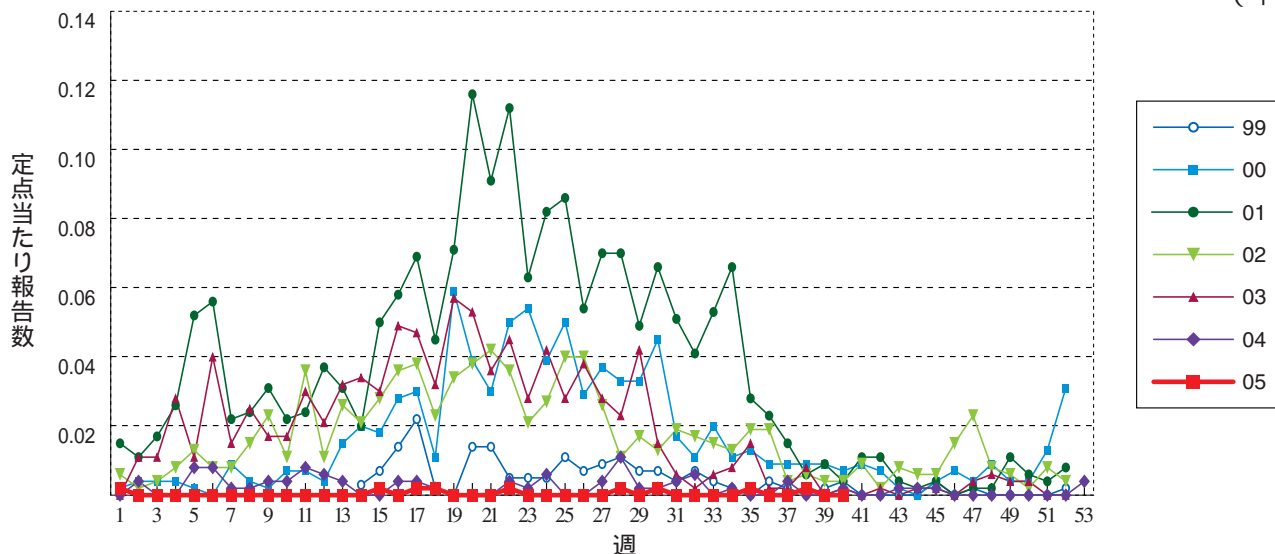
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



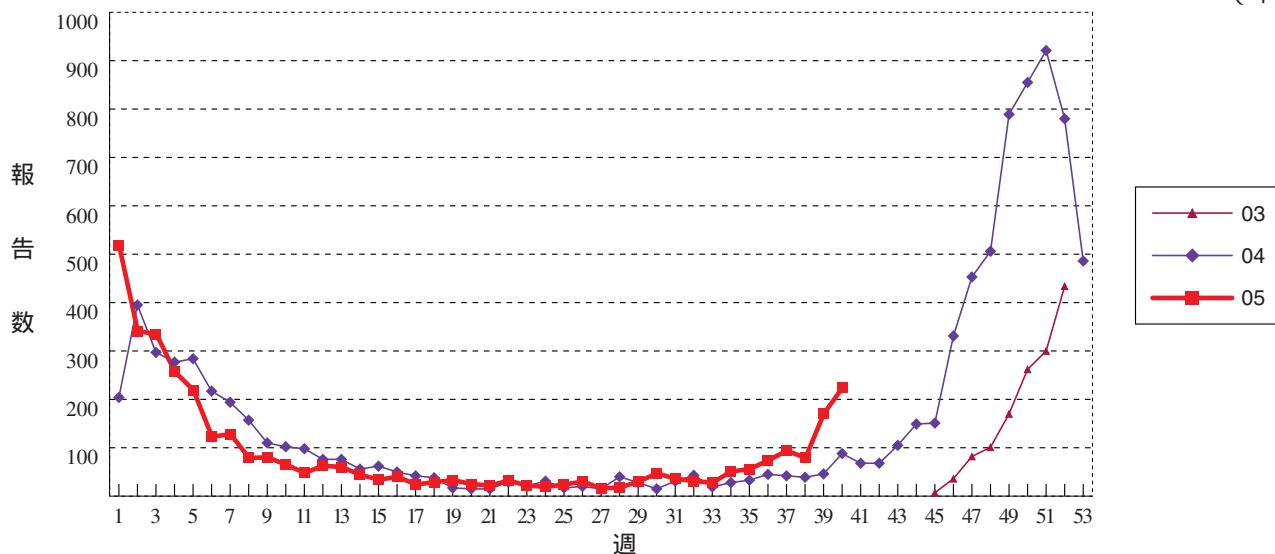
成人麻疹

(年)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





40週のデータ

注)表中の報告数は10月13日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年40週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	42	13	461	-	39	-	12
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	4	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	9	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	16	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	46	-	3	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	75	-	9	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	21	-	1	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62	-	5	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	79	-	5	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	9	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	30	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年40週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	107	2935	10	541	-	14	-	-	-	26	-	-	3	220
北海道	-	-	-	-	2	159	-	11	-	12	-	-	-	1	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	-	17	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	83	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
宮城県	-	-	-	-	1	89	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
秋田県	-	-	-	-	-	49	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	3	39	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	1	23	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	3	28	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	18	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	7	53	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	2	100	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	-	6	128	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
東京都	-	-	-	-	12	216	3	149	-	1	-	-	-	2	-	-	-	30
神奈川県	-	-	-	-	1	111	-	43	-	-	-	-	-	1	-	-	-	14
新潟県	-	-	-	-	1	24	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	77	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
石川県	-	-	-	-	-	31	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	2	23	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	1	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	51	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	49	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	6	79	1	10	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	8	163	1	41	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-	4	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	12	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	43	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	-	-	-	10	210	-	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
兵庫県	-	-	-	-	3	109	-	27	-	-	-	-	-	5	-	-	1	22
奈良県	-	-	-	-	1	41	-	5	-	1	-	-	-	2	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	6	22	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	3	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	59	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	2	104	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
広島県	-	-	-	-	2	52	-	9	-	-	-	-	-	2	-	-	-	9
山口県	-	-	-	-	-	40	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	10	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	23	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	20	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	3	127	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
佐賀県	-	-	-	-	2	52	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	48	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	4	41	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	6	97	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	2	91	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17
鹿児島県	-	-	-	-	1	45	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	1	33	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年40週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	8	-	-	-	6	1	118	-	46	6	888	1	3	1	57	-	-
北海道	-	1	-	-	-	4	-	7	-	-	-	15	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	22	-	-	-	5	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	13	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	1	2	-	-	1	26	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	40	-	-	-	1	-	-
東京都	-	3	-	-	-	1	-	14	-	2	2	315	-	-	-	9	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	1	-	8	-	2	-	44	-	1	-	10	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	5	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	16	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	25	-	-	-	4	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	1	61	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	1	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	4	-	6	-	105	-	-	-	6	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	20	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	24	-	-	-	5	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年40週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	10	-	-	-	-	1	107	2	56	-	50	-	1	9	407	2	79
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	8	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	8	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	6	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	9	-	4
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	1	7	-	4
東京都	-	3	-	-	-	-	-	2	-	21	-	-	-	-	4	60	-	1
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	19	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	1	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	16	-	1
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	36	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	6	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	8	-	2
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	55	-	1
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	14	-	3
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11	-	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	6	-	2
山口県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	5	-	2
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	4
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	4	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	21	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	2
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	20	-	3
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	5	-	-	-	5	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	11	-	-	-	11	-	9
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年40週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	55	-	-	-	-	-	1	-	-	1	52	-	7	2	186
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	14
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
東京都	-	11	-	-	-	-	-	1	-	-	14	-	4	-	-	15
神奈川県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	8
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	8
愛知県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	12
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	13
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年40週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	34	1	1	1	145	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	6	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	6	-	-	1	18	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	1	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年40週

	野 兎 病		リッサウイルス 感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	6	2	153	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	17	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成17年40週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	94	0.02	572	0.19	1979	0.65	7589	2.50	1424	0.47	1220	0.40	384	0.13	2227	0.73	45	0.01
北海道	-	-	19	0.13	185	1.28	204	1.41	74	0.51	28	0.19	9	0.06	80	0.55	27	0.19
青森県	-	-	2	0.05	7	0.17	41	0.98	48	1.14	23	0.55	13	0.31	19	0.45	-	-
岩手県	-	-	-	-	33	0.89	104	2.81	22	0.59	23	0.62	4	0.11	19	0.51	-	-
宮城県	4	0.04	6	0.10	53	0.87	159	2.61	28	0.46	21	0.34	5	0.08	49	0.80	-	-
秋田県	-	-	4	0.11	13	0.37	93	2.66	11	0.31	2	0.06	2	0.06	26	0.74	-	-
山形県	-	-	10	0.33	58	1.93	40	1.33	21	0.70	11	0.37	1	0.03	33	1.10	-	-
福島県	-	-	7	0.15	27	0.56	158	3.29	38	0.79	17	0.35	15	0.31	29	0.60	-	-
茨城県	2	0.02	7	0.09	61	0.82	106	1.43	20	0.27	13	0.18	7	0.09	27	0.36	1	0.01
栃木県	-	-	2	0.04	17	0.37	66	1.43	12	0.26	9	0.20	5	0.11	29	0.63	1	0.02
群馬県	-	-	6	0.10	34	0.56	191	3.13	33	0.54	94	1.54	1	0.02	31	0.51	-	-
埼玉県	-	-	18	0.11	121	0.77	493	3.12	80	0.51	69	0.44	21	0.13	139	0.88	-	-
千葉県	1	0.00	21	0.17	97	0.76	268	2.11	63	0.50	38	0.30	21	0.17	77	0.61	2	0.02
東京都	7	0.04	23	0.16	96	0.68	367	2.58	46	0.32	33	0.23	21	0.15	90	0.63	-	-
神奈川県	-	-	22	0.11	124	0.60	476	2.31	52	0.25	72	0.35	27	0.13	174	0.84	1	0.00
新潟県	-	-	14	0.23	65	1.05	103	1.66	55	0.89	85	1.37	2	0.03	37	0.60	-	-
富山県	-	-	6	0.21	21	0.72	123	4.24	12	0.41	39	1.34	7	0.24	15	0.52	-	-
石川県	-	-	23	0.79	23	0.79	112	3.86	17	0.59	4	0.14	-	-	19	0.66	-	-
福井県	-	-	31	1.41	24	1.09	85	3.86	14	0.64	1	0.05	2	0.09	13	0.59	-	-
山梨県	-	-	6	0.24	19	0.76	49	1.96	15	0.60	5	0.20	5	0.20	6	0.24	-	-
長野県	-	-	21	0.38	48	0.87	112	2.04	31	0.56	9	0.16	5	0.09	34	0.62	-	-
岐阜県	-	-	11	0.21	14	0.26	57	1.08	16	0.30	5	0.09	9	0.17	19	0.36	-	-
静岡県	-	-	20	0.23	48	0.56	238	2.77	27	0.31	13	0.15	6	0.07	91	1.06	-	-
愛知県	-	-	32	0.18	102	0.56	352	1.93	53	0.29	65	0.36	11	0.06	141	0.77	1	0.01
三重県	-	-	2	0.04	17	0.38	193	4.29	20	0.44	10	0.22	7	0.16	46	1.02	-	-
滋賀県	-	-	16	0.48	6	0.18	50	1.52	7	0.21	14	0.42	3	0.09	20	0.61	-	-
京都府	-	-	3	0.04	16	0.21	219	2.92	19	0.25	23	0.31	5	0.07	38	0.51	2	0.03
大阪府	1	0.00	34	0.17	145	0.73	425	2.15	93	0.47	89	0.45	12	0.06	144	0.73	-	-
兵庫県	1	0.01	16	0.13	71	0.55	418	3.27	56	0.44	28	0.22	19	0.15	103	0.80	2	0.02
奈良県	-	-	1	0.03	8	0.24	63	1.85	9	0.26	20	0.59	1	0.03	20	0.59	-	-
和歌山県	-	-	1	0.03	9	0.29	59	1.90	16	0.52	19	0.61	2	0.06	36	1.16	1	0.03
鳥取県	-	-	3	0.16	24	1.26	93	4.89	3	0.16	36	1.89	3	0.16	17	0.89	-	-
島根県	-	-	2	0.09	12	0.52	75	3.26	9	0.39	19	0.83	9	0.39	25	1.09	-	-
岡山県	-	-	5	0.09	9	0.17	108	2.00	16	0.30	73	1.35	3	0.06	32	0.59	-	-
広島県	1	0.01	39	0.52	41	0.55	226	3.01	39	0.52	22	0.29	11	0.15	48	0.64	1	0.01
山口県	1	0.01	12	0.24	48	0.98	182	3.71	31	0.63	27	0.55	5	0.10	35	0.71	-	-
徳島県	-	-	5	0.22	10	0.43	42	1.83	21	0.91	10	0.43	2	0.09	14	0.61	1	0.04
香川県	-	-	4	0.13	3	0.09	52	1.63	21	0.66	29	0.91	4	0.13	17	0.53	-	-
愛媛県	-	-	7	0.19	26	0.70	113	3.05	33	0.89	57	1.54	2	0.05	40	1.08	-	-
高知県	-	-	18	0.58	19	0.61	59	1.90	27	0.87	3	0.10	-	-	17	0.55	1	0.03
福岡県	-	-	33	0.28	86	0.72	441	3.68	63	0.53	13	0.11	45	0.38	129	1.08	3	0.03
佐賀県	-	-	9	0.39	9	0.39	30	1.30	19	0.83	14	0.61	8	0.35	39	1.70	-	-
長崎県	2	0.03	17	0.39	16	0.36	76	1.73	13	0.30	7	0.16	3	0.07	25	0.57	-	-
熊本県	-	-	11	0.22	20	0.41	99	2.02	22	0.45	6	0.12	14	0.29	57	1.16	-	-
大分県	-	-	9	0.25	32	0.89	185	5.14	27	0.75	3	0.08	1	0.03	29	0.81	1	0.03
宮崎県	-	-	5	0.14	25	0.68	194	5.24	40	1.08	12	0.32	10	0.27	39	1.05	-	-
鹿児島県	5	0.05	7	0.13	27	0.48	175	3.13	23	0.41	6	0.11	15	0.27	43	0.77	-	-
沖縄県	69	1.19	2	0.06	10	0.29	15	0.44	9	0.26	1	0.03	1	0.03	17	0.50	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年40週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	12	0.00	950	0.31	10	0.00	3345	1.10	15	0.02	593	0.92	4	0.01	13	0.03	175	0.37
北海道	-	-	57	0.39	-	-	90	0.62	-	-	12	0.40	-	-	-	-	2	0.09
青森県	2	0.05	8	0.19	-	-	30	0.71	-	-	5	0.45	-	-	-	-	3	0.50
岩手県	-	-	19	0.51	-	-	17	0.46	-	-	15	1.25	-	-	-	-	1	0.05
宮城県	-	-	6	0.10	1	0.02	77	1.26	3	0.25	2	0.17	-	-	-	-	23	1.92
秋田県	-	-	1	0.03	-	-	4	0.11	-	-	4	0.57	-	-	-	-	3	0.38
山形県	-	-	4	0.13	-	-	52	1.73	-	-	2	0.25	-	-	1	0.10	9	0.90
福島県	-	-	6	0.13	-	-	58	1.21	-	-	15	1.25	-	-	-	-	13	1.86
茨城県	1	0.01	2	0.03	1	0.01	107	1.45	-	-	13	0.81	-	-	-	-	7	0.64
栃木県	-	-	3	0.07	-	-	28	0.61	-	-	18	1.50	-	-	2	0.29	-	-
群馬県	-	-	18	0.30	-	-	37	0.61	-	-	35	2.50	-	-	1	0.10	6	0.60
埼玉県	1	0.01	34	0.22	-	-	157	0.99	-	-	23	0.58	-	-	-	-	6	0.67
千葉県	-	-	15	0.12	-	-	109	0.86	1	0.03	14	0.40	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	49	0.35	1	0.01	145	1.02	-	-	17	1.21	-	-	-	-	6	0.24
神奈川県	2	0.01	22	0.11	1	0.00	174	0.84	-	-	79	1.88	-	-	1	0.08	-	-
新潟県	-	-	18	0.29	1	0.02	48	0.77	-	-	1	0.10	-	-	-	-	5	0.38
富山県	-	-	-	-	-	-	44	1.52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	0.03	-	-	85	2.93	-	-	4	0.57	-	-	-	-	4	0.80
福井県	-	-	4	0.18	-	-	20	0.91	-	-	17	5.67	-	-	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	2	0.08	-	-	18	0.72	-	-	2	0.67	-	-	1	0.10	2	0.20
長野県	-	-	16	0.29	-	-	161	2.93	-	-	10	0.91	-	-	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	4	0.08	-	-	43	0.81	1	0.08	21	1.75	-	-	-	-	1	0.20
静岡県	-	-	22	0.26	1	0.01	77	0.90	-	-	16	0.80	1	0.10	-	-	3	0.30
愛知県	-	-	11	0.06	-	-	127	0.70	-	-	22	0.63	-	-	-	-	12	0.92
三重県	-	-	8	0.18	-	-	44	0.98	-	-	4	0.33	-	-	-	-	3	0.33
滋賀県	-	-	4	0.12	-	-	24	0.73	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.14
京都府	1	0.01	11	0.15	-	-	81	1.08	1	0.06	11	0.61	-	-	-	-	1	0.14
大阪府	3	0.02	31	0.16	1	0.01	176	0.89	3	0.06	25	0.48	-	-	-	-	12	0.86
兵庫県	-	-	51	0.40	1	0.01	95	0.74	-	-	12	0.34	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	5	0.15	-	-	37	1.09	-	-	1	0.11	-	-	1	0.17	-	-
和歌山県	-	-	7	0.23	-	-	63	2.03	-	-	3	0.75	1	0.09	-	-	4	0.36
鳥取県	-	-	7	0.37	-	-	52	2.74	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	10	0.43	-	-	30	1.30	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.02	22	0.41	1	0.02	54	1.00	-	-	4	0.33	-	-	-	-	9	1.80
広島県	1	0.01	12	0.16	-	-	145	1.93	-	-	33	1.65	-	-	1	0.05	6	0.32
山口県	-	-	19	0.39	-	-	59	1.20	-	-	1	0.11	-	-	-	-	13	1.44
徳島県	-	-	5	0.22	-	-	50	2.17	-	-	2	0.50	-	-	1	0.14	-	-
香川県	-	-	51	1.59	-	-	50	1.56	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	58	1.57	-	-	66	1.78	-	-	19	2.38	-	-	-	-	3	0.50
高知県	-	-	51	1.65	-	-	34	1.10	-	-	6	2.00	1	0.14	-	-	2	0.29
福岡県	-	-	65	0.54	-	-	137	1.14	-	-	28	1.08	-	-	1	0.07	4	0.27
佐賀県	-	-	11	0.48	-	-	23	1.00	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-
長崎県	-	-	14	0.32	-	-	46	1.05	6	0.75	13	1.63	-	-	1	0.08	3	0.25
熊本県	-	-	60	1.22	-	-	109	2.22	-	-	18	2.00	-	-	1	0.07	-	-
大分県	-	-	19	0.53	-	-	59	1.64	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	82	2.22	-	-	34	0.92	-	-	16	4.00	1	0.14	-	-	2	0.29
鹿児島県	-	-	6	0.11	1	0.02	52	0.93	-	-	6	0.86	-	-	-	-	2	0.17
沖縄県	-	-	19	0.56	-	-	117	3.44	-	-	35	3.50	-	-	-	-	2	0.29

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年40週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	8	0.02	-	-	224
北海道	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	23
秋田県	-	-	-	-	4
山形県	-	-	-	-	-
福島県	6	0.86	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	...
栃木県	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	5
東京都	-	-	-	-	19
神奈川県	-	-	-	-	11
新潟県	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-
石川県	1	0.20	-	-	3
福井県	-	-	-	-	12
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	-	7
三重県	-	-	-	-	6
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	...
大阪府	-	-	-	-	24
兵庫県	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	...
和歌山県	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	3
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	6
山口県	-	-	-	-	9
徳島県	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	2
高知県	1	0.14	-	-	...
福岡県	-	-	-	-	30
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	...
宮崎県	-	-	-	-	21
鹿児島県	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	14

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(...)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。
*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年40週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-	4	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

感染症週報 第7巻 第40号 平成17年10月21日発行
発行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
T E L : 03-5285-1111
F A X : 03-5285-1129
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
< 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。